



筑摩だより

松本市立筑摩小学校

令和4年10月3日 発行

松本市筑摩1-8-1

実りの秋を迎えました。～これまでの学びより～

のりくら かえで わきみず学級 ～ふれあい教育展にむけての活動～

10/7 のふれあい教育展に向けて6月より太鼓の練習をしてきました。また、「キラキラストッキ」や「まぜまぜクレヨン」「ツーウッド」などのアイテムづくりもがんばっています。教育展で販売学習をします。



1年 アサガオから学ぶ ～猛暑の中、大事に育てました～

6月に蒔いたアサガオが猛暑の中たくさんの花を咲かせ、台風を乗り越え、たくさんの種を実らせました。図工や国語、算数でもアサガオから学びを深めました。



2年 生活科での生きた学びの実践 豆から味噌づくり ヤギ・ウサギさんの飼育

種を蒔き、大豆を育てながら味噌の仕込みを行いました。また、命の学習でヤギ(ハッピー&アイ)とウサギ(ラッキー)を飼育しています。8月には薄川で川遊びを行い、自然の豊かさを感じました。



3年 地区たんけん 6年生から学習アドバイス (けテぶれ学習)

筑摩神社などの地区の名所や商店・企業をタブレットで撮影して班ごとにまとめています。また、6年生とペアを組んで家庭学習の仕方を学んでいます。ヤギさんの遊び場も協力してつくりました。



4年 水道局・ゴミ処理場見学 松本一本ネギづくり 一研究発表会

6月に水道施設やクリーンセンター等を見学し、施設のしくみや働きを学びました。7月には松本一本ネギの植え替えをしました。夏休みの一研究は新設された電子黒板で発表会を行い、学びを深めました。



5年 美ヶ原登山 ツカタン稲づくりから収穫へ 教育文化センター学習

霧の中的美ヶ原登山では、一輪の小さな花、虫、霧、岩石、牛など出会い、全てが新鮮で素敵な登山となりました。ツカタン(筑摩小の田んぼ)ではたわわに実った稲を刈り、脱穀をしました。



6年 児童会リーダー ケテぶれ学習 OMF子どものための音楽会 化石学習

感染症予防のため、感染レベルの高い期間は6年生がリードしてオンライン児童会を進めました。また、ケテぶれ学習(計画・テスト・分析・練習)を進めています。自分の「のび」を実感している児童もいます。子どものための音楽会では演奏の素晴らしさを味わいました。11/10~11は修学旅行(東京方面)の予定です。



合唱部と金管の活躍 命を守る学習 これからの予定など

限られた練習時間でしたが、今できる精一杯の合唱・演奏をコンクールや大会で披露しました。避難訓練や交通安全教室では、自分の命は自分で守ることを学びました。



来週 10/12~10/18 までは保護者懇談会です。また、10/28は音楽参観です。感染症対策を講じ、入替での発表です。ご参加をお待ちしております。C4th Home & School による学校評価アンケートを 10/28~11/3 に実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

(文責: 教頭 野澤重徳)